地域包括支援センターＷｅｂ会議について

資料3

１　経過

　新型コロナウイルス感染症が流行し、対面での会議が難しい状況となり、包括現場からもＷｅｂ会議を実施できるようにしてほしいとの声もあり、事業継続の確保や業務効率化等の観点から新型コロナウイルスとの共存を前提としたコミュニケーションツールとして、令和２年９月から個人情報を伴わないＷｅｂ会議の実施を可能とした。

　令和３年度には大田区の個人情報保護審査会に諮問し、令和３年８月から地域包括支援センターで個人情報を取り扱ったＷｅｂ会議の実施が可能となった。

　また、第７期地域包括支援センター運営協議会からの提言において、必要に応じてＷｅｂ会議等を取り入れ、業務の円滑化・効率化を目指すこととのご意見をいただいた。

２　令和３年度Ｗｅｂ会議実績

　全包括計　約１,２００回

３　Ｗｅｂ会議の使用例

　・大田区高齢福祉課研修

　・地域福祉課等との打合せ

　・東京都包括初任者研修

　・ミルモネット操作研修

　・個別支援関係　等